

〈解答〉

- ① 1 ① [例] Can [May] I open it now?
 ② [例] It is as important as a [the] present.
- 2 ① オ ② イ
- 3 ㉞ took time to choose nice
 ㉟ know Japanese people use

配点 2は各1点, 他は各2点 10点満点

〈解説〉

〈対話文和訳〉

佳 織：お誕生日おめでとう，ジェーン。これはあなたへのプレゼントです。気に入ってくれるといいな。

ジェーン：わあ，ありがとう，佳織。①今，それを開けてもいいですか。

佳 織：もちろん！

ジェーン：あなたが私の誕生日を覚えていてくれて，とてもうれしいわ。

佳 織：①まあ！あなたは何をしているの？ それをしないで！

ジェーン：なぜあなたは驚いているの？

佳 織：②私はすてきな包装紙を選ぶのに時間をかけたの。だからそれを破らないで。日本の人々はふつう，包みを破らないの。

ジェーン：それは知らなかった。でも包装紙はただの紙よね。

佳 織：そのことはわかります。でも日本の人々は，包装紙はプレゼントの一部だと考えます。③それはプレゼントと同じくらい大切です。あなたは風呂敷を知っているかしら？

ジェーン：④はい，知っています。それはきれいな一切れの布よね。私は⑤日本の人々がそれをバッグとして使うのを知っています。

佳 織：ええ，そのとおり。私は，日本の人々はプレゼントを風呂敷で包むときに，慎重に風呂敷を選ぶと思うの。私たちは，美しい風呂敷を見たときに，それを受け取る人が喜んでほしいと思ってそうするの。私は風呂敷を使わないけれど，同じ気持ちなの。

ジェーン：今，あなたの気持ちがわかったわ。

1 〈英作文〉

英作文の解きかたを確認しよう。まず，日本語をよく読んで，以下のポイントを押さえよう。

- ① 「文の種類」を判断する。
 → (肯定文，疑問文，否定文，命令文など)
- ② 「時制」を判断する。

→ (現在, 過去, 未来の文など)

③ 「主語」と「(助) 動詞」を判断する。

このあとに, 必要があれば, 疑問詞や, 修飾語句などを付け加える。

慣れないうちは, 文頭から書こうとせずに, 分かるところから書くようにしよう。

Ⓐ 「今, それを開けてもいいですか」

① 疑問文: ~してもいいですか

② 時制: 現在

③ 主語: 私は

動詞: 開ける

主語は I を使う。「~してもいいですか」と許可をもとめる表現は Can [May] I ~? と表す。動詞は open を使う。

まとめると,

→ Can [May] I open it now?

となる。

Ⓑ 「それはプレゼントと同じくらい大切です」

① 肯定文: ~です

② 時制: 現在

③ 主語: それは

動詞: です

比較表現の「~と同じくらい…」は as ... as ~ の形で使う。「大切 (な)」は形容詞の important を使う。

主語は it, 動詞は be 動詞の is を使う。「プレゼント」は a [the] present と表す。

まとめると,

→ It is as important as a [the] present.

となる。

2 〈空所補充〉

① 空所の前まででジェーンはもらったプレゼントを開けようとしている。また空所の直後で佳織は「それをしないで!」とジェーンに言っている。オ「まあ! あなたは何をしているの?」が適当。

② 空所の前で佳織は「あなたは風呂敷を知っているかしら?」と質問している。また空所の直後でジェーンは「それはきれいな切れの布よね」と言っているのので, イ「はい, 知っています」が適当。

3 〈整序〉

㉞ I 【took time to choose nice】 wrapping paper, ...

「私はすてきな包装紙を選ぶのに時間をかけました」という意味。

・ take time to ~ = ~ するのに時間をかける

㉟ I 【know Japanese people use】 it as a bag.

「私は日本の人々がそれをバッグとして使うのを知っています」という意味。